

宮武幸久君の針葉樹会活動 3、マーキュリー Mt.富士登山  
(創部90周年事業)

\*\*\*\*\*2018年6月21日投稿

当初は山岳部員獲得の手段として考案された。が、企画実現に作業を進めるうちに+αの効果、部員の能力向上・学生の期待の大きさを感じ始めた。

- 2012. 8 / 5～6 第一回 マーキュリー Mt.富士登山  
国立大学前(バス) 富士山河口湖口五合目～本八合目トモエ館(泊)  
～富士山頂・御来光・お鉢巡り～五合目(バス) 国立  
佐薙 高崎(治) 上原 竹中 本間 小島 佐藤(久) 宮武 男性1  
[山岳部員] 小宮山 町田 峰 細川 中沢  
一般学生 11名

\*初めての試みであり、責任者として旅行会社(バス・山小屋)との折衝、山岳部員への周知、参加者募集(ポスター)等精力的に活動し、登山では全員無事下山と成功に導いた。

又バス車中で、佐薙さん(31年卒 富士山検定一級合格)による富士山講習を開催、将来への布石(富士山を知った上で登る山行を実施)を打った。

宮武さん記「富士登山推進役を終えて」 針葉樹会報 125号

次回からは、①企画実施等運営を山岳部に任せて、OBはこれをバックアップする

- ②他に無い強みとして、(佐薙さんの)富士山講習と富士登山をセットする。これは学生の知識欲に応えると同時に参加者募集の有力な武器となる

と、考えた。

- 2014. 7 / 1 富士山講習 講師 佐薙恭(31年卒 富士山検定一級合格)  
<富士山の自然>

- 1、富士山は四階建て火山
- 2、有史以来10回の火山活動と二大噴火
- 3、富士山と水
- 4、気になるスポット 大沢崩れ
- 5、気象・動植物
- 6、登山ルート・山の形・山頂の様子等

● 2014. 8/24～25 第二回 マーキュリー Mt.富士登山

国立（バス）河口湖口五合目～本八合目トモエ館（泊）～富士山頂～  
五合目（バス）国立

針葉樹会 高崎 小島 藤原 宮武

山岳部員 長島 高橋 西山 太田 辰川 中野 上 岡田 大矢

一般学生 9名

今回は山岳部員主体で取り組んだ。時間を掛けて慎重に計画を練り、登るにも一般学生に気を配り、無事下山した。OBは前回責任者の宮武さんが事務事項を引き渡し、山中でも現役をバックアップするに止めた。部と会との程よい関係にあったと云える。その結果挙げた成果の最たるものは、後に主将になり山岳部発展に多大な貢献をした内海くんの入部、また中国人学生の黄さんも入部したことだろう。

● 2015. 12/21 宮武さん 富士山検定三級合格

一級合格の佐薙さんの後継者に名乗りを上げ、参考資料を譲り受け勉学に励んだ結果、三級に合格したことを三月会で皆さんに披露した。これから五年掛けて一級合格を目指す決意を語り喝采をえた。

この少し前の三月会記録から。

富士山はどの県からみえるか？（田代 博著「富士見の謎」祥伝社新書 2011年）日本の都道府県のなん県から富士山が見えるか？（みなさんはどう思いますか？）

こうなると富士山学の泰斗、佐薙先生とその弟子・宮武さんの独壇場です。

上原氏「富士登山も頑張ってくれたので、山岳部は生き返りました。

宮武君の貢献を讃えます。」

本間「宮武さんは多分、もう一度「富士登山」を、再開したかったのではないかと

亡くなる少し前、12月10日の愛鷹山の後の反省会と18日の3月会で、嫌われ者のスモーカー 本間・宮武・佐藤周の3人の部屋の隅での話。

再開派の本間・佐藤と経験者の宮武の話が暫く続き、問題は会費（第1回9,000円 第2回13,000円）ということになった。これでは針葉樹会に補填してもらおうのだが心苦しい、20,000円なら会費内で賄える、とのこと。話の進み具合から、今年は第三回が有りえたのではないかと。

宮武さんの死を悲しく思うに止めず、彼が残したであろう想いを継ぐも供養かと。「富士登山」再開を学生と一度検討されては如何か、と思います。